

平成29年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域		
講習の名称	【選択】英語コミュニケーション能力育成のための音声指導と単元設計のあり方について		
開設日	平成29年6月18日(日)	講習時間	6時間
主な受講対象者	中・高教諭(英語)	受講人数	30人
講習の形態	グループワーク	会場	佐賀大学:教養教育1号館121教室
担当講師	林 裕子		
講習のねらい・到達目標	英語による授業実践を支える理論的知識や指導技術を再確認・強化し、英語による発信型コミュニケーション能力の育成に資する単元設計や授業実践について学びを深めることがねらいです。		
講習内容	英語科教育における発信型の英語コミュニケーション能力の育成に向けた指導と評価のあり方を検討する授業です。実践を支える第二言語習得研究を概観し、4技能の総合的育成を促す英語による授業実践や音声指導、単元計画などについての基本的・専門的知識を深めていきます。教室英語の活用や、プロソディ(リズム・アクセント・抑揚など)の指導、逆向き設計による単元計画などについて、ワークショップ形式で情報や考えを共有することで学びを広げ、指導技術の更なる向上を図ります。		
評価方法・基準	成績評価は、授業中課題(演習・模擬授業課題)や筆記試験の成績から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。		
	認定試験 に関して	資料の持ち込み (可)	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00~10:30 (90分)	林 裕子	教室英語 音声面の指導(発音, リズム, イントネーション) 指導法の概観	
II 10:45~12:15 (90分)	林 裕子	逆向設計による単元計画, 教材研究	講義時間内に、単元計画、及び教材分析の演習課題を実施します。
12:15~13:15	昼休み		
III 13:15~14:45 (90分)	林 裕子	技能統合型の言語活動・指導 -タスク活動の実施 -フィードバック、意味交渉の役割	
IV 15:00~16:30 (90分)	林 裕子	まとめと認定試験	
持参するもの	筆記用具, 使用している検定教科書, 辞書		
予習について	事前の知識として学習指導要領における関連項目に目を通しておいてください。また、日頃の授業研究(教材研究・単元設計)について英語で簡潔に説明できるようにまとめてもらえると予習になります。		
受講上の注意			